
福津市
国土強靱化地域計画

令和7年度事業成果一覧表

令和8年9月
福津市

国土強靱化地域計画の進捗管理

国土強靱化地域計画P64抜粋

第2節 計画の進捗管理

本計画に基づく取組については、国基本計画及び県地域計画と調和を保ち、基本構想と基本的な考え方の整合を図るとともに福津市地域防災計画をはじめとした各分野別計画と関連しながら推進していきます。

具体的な手法として、国土強靱化の取組の着実な推進に向け、**毎年度、計画に掲げる推進方針に基づき実施する主要な事業の計画や成果を集約した一覧表を作成**し、同表等を基に計画推進会議において推進状況の確認と進捗管理を行います。

また、計画最終年度においては、PDCA サイクルに基づき、進捗管理の結果や行政評価結果などを踏まえ、計画改定に向けて取組内容や施策等の見直しを行います。



【事業計画一覧表】

・令和7年度は6月補正予算(肉付け)後の予算に計上されている事業分で作成

【事業成果一覧表】

・決算の「主要施策成果報告書(事務事業評価)」と連動して作成
・毎年9月ごろ公表

事業成果一覧表の見かた

国土強靱化地域計画のリスクシナリオ番号、及びそれに対する推進方針の概要を記載しています。

・国土強靱化に関する関係府省庁の補助金・交付金を財源として実施する事業につきましては、黄色に着色をしています。
・これら事業の「事業の内容」欄については、それぞれ所管する府省庁から求められている内容を記載しています。

番号	強靱化地域計画		基本構想	会計・款項目					事業名 (中事業)	事業の内容	予算現額 (円)	担当 部署	主要 事業	決算額 (円)	成果
	リスク シナリオ	推進方針 概要		テーマ別 目標	基本方針	会計等	款	項							
1	1-1	空家対策・居住環境の整備	4	1	一般	8	4	1	ブロック塀等撤去促進事業	地震におけるブロック塀倒壊による被害防止や避難経路確保を目的に、民間のブロック塀等の撤去を行う者に対し1件当たり最大12万円の補助を行います。 令和7年度は10件程度の補助を想定しています。	1,200,000	都市計画課	●	1,028,000	広報でブロック塀等撤去補助金の周知を行いました。令和7年度の撤去件数は10件でした。
令和7年度の「主要事業の概要」「主要施策成果報告書(事務事業評価)」に掲載している事業には「●」を記載しています。															
3	1-1	空家対策・居住環境の整備	4	2	一般	8	4	1	空家対策事業	市内の管理されていない空き家について、近隣住民の要望への対応、民間事業者と連携した空き家の有効活用及び窓口相談等を通して、生活環境の保全を図り、あわせて空き家の活用を促進します。	596,000	都市計画課	●	387,670	地域要望を受けた空き家について、所有者調査後に指導文書を送付しました。県司法書士会に市内2件の空き家について所有者の特定を依頼し、複数の相続人を特定することができました。協定団体等と

福津市国土強靱化地域計画 令和7年度事業成果一覧表

本一覧表は、福津市国土強靱化地域計画に掲げるリスクシナリオを回避するための推進方針に関する、令和7年度に実施した事業について、それぞれの成果を記載したものである。

(令和8年9月)

番号	強靱化地域計画		基本構想		会計・款項目				事業名 (中事業)	事業の内容	予算現額 (円)	担当 部署	主要 事業	決算額 (円)	成果
	リスク シナリオ	推進方針 概要	テーマ別 目標 画像	基本 方針	会計等	款	項	目							
1	1-1	空家対策・居住環境の整備	4	1	一般	8	4	1	ブロック塀等撤去促進事業	地震におけるブロック塀倒壊による被害防止や避難経路確保を目的に、民間のブロック塀等の撤去を行う者に対し1件当たり最大12万円の補助を行います。 令和7年度は10件程度の補助を想定しています。	1,200,000	都市計画課	●	1,028,000	広報でブロック塀等撤去補助金の周知を行いました。 令和7年度の撤去件数は10件でした。
2	1-1	空家対策・居住環境の整備	4	1	一般	8	4	1	住宅耐震改修工事補助事業	福津市耐震改修促進計画に基づき、戸建て木造住宅の耐震化を促進する為、工事施工者に補助を行います。 令和7年度は4件の補助を想定しています。	300,000	都市計画課		300,000	広報で住宅耐震改修工事費補助金の周知を行いました。 令和7年度の改修件数は1件でした。
3	1-1	空家対策・居住環境の整備	4	2	一般	8	4	1	空家対策事業	市内の管理されていない空き家について、近隣住民の要望への対応、民間事業者と連携した空き家の有効活用及び窓口相談等を通して、生活環境の保全を図り、あわせて空き家の活用を促進します。	596,000	都市計画課	●	387,670	地域要望を受けた空き家について、所有者調査後に指導文書を送付しました。県司法書士会に市内2件の空き家について所有者の特定を依頼し、複数の相続人を特定することができました。協定団体等と空き家セミナーを開催しました。マンション管理計画認定を1件行いました。
4	1-1 2-2	適切な公共施設の整備・改修	8		一般	8	5	1	市営住宅改修事業	市営住宅の改修、建替え、用途廃止等の検討を行うため、令和7年度に市営住宅長寿命化計画(期間10年)を策定します。	1,925,000	管財課	●	1,906,688	本計画は予定通り策定できました。これにより各市営住宅の今後の整備の見通しを明らかにするとともに、本計画に沿って計画的に改修や長寿命化、建替を行うことで、建物の安全性の担保やライフサイクルコストの縮減を図ることができそうです。 老朽化が進んでいる花見団地・星ヶ丘団地については、本計画で今後の整備方針を「移転集約または建替」としていますが、移転集約か現地建替かの方針、また、移転集約とする場合の建設候補地が現時点で決まっていないため、庁内での検討を経て令和8年度中に決定する必要があります。
5	1-1 2-6	適切な公共施設の整備・改修	3	2	一般	10	6	4	複合文化センター改修事業	文化会館は、平成5年の開館から30年近くが経過し、経年劣化による様々な不具合や、平成21～22年度に実施した改修工事の際に未実施だったものを改修する必要があります。 令和4年度に業務委託を行った改修設計を基に大規模改修工事を行います。	1,284,837,600	郷育推進課	●	1,277,377,200	舞台機構等の建築工事、電気、機械、昇降機設備の改修を実施することにより、施設の安全稼働や安全性を確保することができました。また授乳室の新設やトイレの洋式化、展示室の機能転換を行うことで、公共施設としての機能強化と利便性が向上しました。

番号	強靱化地域計画		基本構想		会計・款項目				事業名 (中事業)	事業の内容	予算現額 (円)	担当 部署	主要 事業	決算額 (円)	成果
	リスク シナリオ	推進方針 概要	テ ー マ 別 目 標 像	基 本 方 針	会 計 等	款	項	目							
6	1-1 2-6	適切な公共施設の整備・改修	3	2	一般	10	6	2	中央公民館改修事業	令和7年度は中央公民館の照明のLED化を実施します。	29,700,000	郷育推進課	●	29,560,740	LED化工事が完了し、照明灯の長寿命化を図るとともに、中央公民館の電気使用料を削減する環境を整えることができました。
7	1-1	公園の維持管理・整備	4	2	一般	8	4	4	大規模公園等管理運営事業	大規模公園の適切な維持管理を行います。	110,460,000	建設課		110,428,080	指定管理者と適宜情報共有しながら公園の維持管理を実施しました。福津市総合運動公園内の池の循環ポンプ交換工事を行い、公園利用者の快適な施設利用につながりました。
8	1-1	公園の維持管理・整備	4	2	一般	8	4	4	大規模公園改修事業	4つの大規模公園が供用されてから20年以上が経過し、施設等の経年劣化による事故発生が懸念されることから、これらの大規模公園を計画的に改修し、公園利用者への安全安心のサービスを提供していきます。	10,052,000	建設課	●	9,876,800	福津市総合運動公園では、野球場・テニスコートの夜間照明リースにより、維持管理経費の平準化を図りました。あんずの里運動公園ではロープウェイ改修工事を行い、公園利用者に対する安全性の確保とサービス向上につながりました。また、芝刈機2台を新たに購入することで公園の維持管理体制の充実が図られ、公園利用者の快適な施設利用につながりました。
9	1-1	公園の維持管理・整備	4	2	一般	8	4	4	公園維持管理事業	公園及び竹尾緑地などの適切な維持管理を行います。	79,768,000	建設課		78,990,736	都市公園及び竹尾緑地に係る植栽管理、公園施設の修繕等の維持管理を、適時適切に実施することができました。
10	1-1	公園の維持管理・整備	4	2	一般	8	4	4	公園改修事業	施設改修・更新等を計画的に実施することで、公園利用者への安全安心なサービスの提供を図ります。	5,000,000	建設課	●	4,809,200	老朽化施設であり利用者ニーズも高い休養施設（ベンチ）を更新することで、安全性と快適性の向上が図られました。
11	1-1 7-1	公園の維持管理・整備	4	2	一般	8	4	4	久末ダム対策事業	久末ダムの適切な管理のため、巡回道路の清掃や旧取水口等の維持管理を行います。	1,439,000	建設課		1,229,800	久末ダム周辺の巡回道路の清掃や旧取水口等の維持管理を実施することで、施設の性能を保全し、利用者の安心した施設利用に寄与することができました。
12	1-1	公園の維持管理・整備	4	2	一般	8	4	4	ほたるの里維持管理事業	ほたるの里の適切な維持管理を行います。	10,986,000	建設課		10,478,534	本木川自然公園（ほたるの里）内の定期的な清掃や草刈り等の植栽管理を実施することで、公園利用者の快適な施設利用につながりました。
13	1-1 2-6	適切な教育施設の整備・改修	1	1	一般	10	2	3	上西郷小学校整備改修事業	経年劣化による機能低下を解消することで、給食提供の安全な運用を図るため、給食室のエアコンの更新を行います。	5,891,000	教育総務課		5,890,500	給食室のエアコンを更新することにより、給食提供の環境の確保を図ることができました。
14	1-1 2-6	適切な教育施設の整備・改修	1	1	一般	10	2	3	福岡小学校整備改修事業	福岡小学校の過大規模への対応は分離新設校の建設によることとしていますが、新設小学校の開校を予定している令和9年度までの間においても、福岡小学校の児童数は増加を続け教室等が不足するため、仮設のリース校舎を整備し、教室不足の解消・学習環境の確保を進めます。	113,318,000	教育総務課	●	113,314,300	令和5年度に設置された仮設校舎の利用を継続し、賃貸借契約の確実な履行を互いに行うことで教室不足の解消・学習環境の確保を図ることができました。また、既存校舎の改修を行い、令和8年度に必要な特別支援教室を整備しました。

番号	強靱化地域計画		基本構想		会計・款項目				事業名 (中事業)	事業の内容	予算現額 (円)	担当 部署	主要 事業	決算額 (円)	成果
	リスク シナリオ	推進方針 概要	テーマ別 目標 画像	基本 方針	会計等	款	項	目							
15	1-1 2-6	適切な教育施設の整備・改修	1	1	一般	10	2	3	福岡南小学校整備改修事業	過大規模となっている福岡南小学校では、児童数の増加による教室不足に対して、リース校舎の増築で対応してきており、整備済みのリース校舎の賃借を継続し教室の確保を行います。また、体育館の扉の建具が老朽化しており、安全性と利便性を確保するため、改修します。	27,247,000	教育総務課	●	27,247,000	令和4年度に設置されたリース校舎の利用を継続し、賃借契約の確実な履行を互いに行うことで教室不足の解消・学習環境の確保を図ることができました。また、体育館の扉の建具を改修することで、利便性と安全性の確保を図ることができました。
16	1-1 2-6	適切な教育施設の整備・改修	1	1	一般	10	2	3	神興小学校整備改修事業	神興小学校の校舎及び体育館が築年数50年を経過しており、老朽化が進行しています。そのため、今後の校舎等の改修等計画立案の基礎資料とするため、耐力度調査を実施します。	0	教育総務課	●	0	市内小中学校の学校施設を対象として、令和8年度から長寿命化計画の策定を優先して取り組むこととしました。その中で、学校施設の状況評価を行うとともに、学校施設の運営状況・活用状況等も把握した上で、今後の施設計画等を整理することとしています。そのため、本調査を令和7年度中に執行する見込みがなくなったことにより、令和8年3月補正予算において、減額補正をしました。
17	1-1 2-6	適切な教育施設の整備・改修	1	1	一般	10	3	3	福岡東中学校整備改修事業	令和7年度は、経年劣化しているバルク貯槽の交換を実施します。	5,478,000	教育総務課		5,403,200	法定年数を経過する給食用のバルク貯槽の交換を実施しました。また、既存校舎の改修を行い、令和8年度に必要な特別支援教室を整備しました。
18	1-1 2-6	適切な教育施設の整備・改修	1	1	一般	10	3	3	津屋崎中学校整備改修事業	増加する生徒数に対応するため、校舎増築の基本実施設計業務を実施します。	52,965,000	教育総務課	●	49,456,000	津屋崎中学校校舎増築に係る基本設計及び第一期工事の実実施設計業務が完了しました。また、既存校舎の改修を行い、令和8年度に必要な普通教室を整備しました。
19	1-1	適切な教育施設の整備・改修	1	1	一般	10	2	3	新設小学校建設事業	過大規模となっている福岡小学校と津屋崎小学校の児童数を緩和し、教育環境の改善のため、宮司地区に分離新設小学校を整備します。また、新設小学校を卒業した児童の進学先を津屋崎中学校とすることで、今後過大規模となることが推計されている福岡中学校の規模の緩和も進めます。（造成および建設工事）	2,099,118,000	新設小学校準備室	●	1,159,912,235	令和7年度は、造成工事1工区（敷地東側）と造成工事2工区（敷地西側）を完了しました。また、造成工事3工区（西側の道路改良整備と下水道接続）の工事受注者を決定し、工事着手しました。校舎などを整備する建設工事については、3階建てのうち1階の構造体までを整備しました。

番号	強靱化地域計画		基本構想		会計・款項目					事業名 (中事業)	事業の内容	予算現額 (円)	担当 部署	主要 事業	決算額 (円)	成果
	リスク シナリオ	推進方針 概要	テ ー マ 別 目 標 像	基本 方針	会計等	款	項	目								
20	1-1	適切な福祉施設の整備・改修	3	3	一般	3	1	5	地域介護・福祉空間施設整備事業	高齢者施設等の要配慮者施設では、非常災害時の備えが重要です。令和6年4月1日から業務継続計画の策定が義務づけられた中で、非常事態時に最低限の業務を継続するためにも、非常用自家発電設備の整備が要となるため、現在整備されていない高齢者施設等での整備を推進し、災害対策を強化します。 令和7年度は、地域密着型特別養護老人ホーム（けんじえん）と認知症高齢者グループホーム（グループホーム福岡）2か所の非常用自家発電設備整備事業に対し、補助金を交付します。	7,730,000	高齢者サービス課	●	7,730,000	地域密着型特別養護老人ホームについては、施設側から取下げ要望があったため、設置を見送っています。認知症高齢者グループホーム（グループホーム福岡）1か所に対して、補助金を交付し非常用自家発電設備1基を整備しました。非常災害時などでも最低限の業務を継続していくための備えとなっています。	
21	1-2	堤防・防波堤等の適切な管理	4	2	一般	6	3	2	飛砂等防止対策事業	市内海岸における飛砂による被害を軽減することを目的として、竹柵の設置や砂の押し戻しを実施します。	2,316,000	農林水産課		2,299,000	市内海岸からの飛砂による被害を軽減することを目的として、竹柵の設置や砂の押し戻しを実施しました。	
22	1-2 5-2	堤防・防波堤等の適切な管理	6	1	一般	6	3	3	県営津屋崎漁港整備負担事業	福岡県が実施する津屋崎漁港の改修に伴う事業費の一部を負担します。	2,000,000	農林水産課		2,000,000	県営津屋崎漁港の地元自治体として福岡県が実施する漁港の改修事業の事業費の一部を負担し、漁港の改修を実施しました。	
23	1-2 5-2	堤防・防波堤等の適切な管理	6	1	一般	6	3	3	福岡漁港管理運営費	福岡漁港の適切な維持管理を行います。	26,128,000	農林水産課		26,019,448	漁港施設を適正に管理し安全な漁業環境を確保するとともに小型船舶係留施設及び海浜公園利用者の快適な利用環境を確保するための維持管理を実施しました。	
24	1-2	海岸松林の保全	4	2	一般	6	2	2	松くい虫防除事業	海岸松林を松くい虫被害から防除するため、薬剤散布、伐倒駆除、樹幹注入や郷づくり推進協議会への配布用の松苗購入等を行います。	17,888,000	農林水産課		13,928,357	海岸松林を松くい虫被害から防除するため、薬剤散布、伐倒駆除、樹幹注入や郷づくり推進協議会への配布用の松苗購入等を実施しました。	
25	1-2 1-5	防災行政無線等による迅速な伝達	4	1	一般	9	1	3	地域防災行政無線運用事業	地域防災行政無線施設の適切な維持管理を行います。	3,343,000	危機管理課		3,240,725	地域防災行政無線の保守点検や修繕、及び回線使用料等を支出し、適切な運用を実施しました。	
26	1-2 1-5	防災行政無線等による迅速な伝達	4	1	一般	9	1	3	地域防災行政無線整備事業	災害発生時における市民への迅速な情報伝達手段の1つとして平成20～21年度に防災行政無線を整備し、適切な保守や更新を行っています。 令和7年度は屋外拡声子局のバッテリー交換、Jアラート受信機の更新を行います。	3,600,000	危機管理課	●	3,599,200	屋外拡声子局12局分のバッテリー交換及びJアラート新型受信機の整備が完了しました。これにより、無線設備の長寿命化ができました。	
27	1-3 5-2	河川等の適切な維持管理	6	1	一般	6	1	4	排水機場維持管理事業	排水機場の適切な維持管理を行います。	4,857,000	農林水産課		4,554,842	洪水時の内水氾濫を防止するために、津屋崎地区の3箇所の排水機場を適正に管理・運転し洪水の被害を防止しました。	
28	1-1 1-3	河川等の適切な維持管理	4	2	一般	8	3	1	河川維持管理事業	市の管理する河川及び集いの駅の適切な維持管理を行います。	30,468,000	建設課	●	30,026,102	普通河川、上西郷川及び集いの駅の維持管理を、適時適切に実施することができました。	
29	1-3	河川等の適切な維持管理	4	2	一般	8	3	1	大内川浚渫事業	大内川沈砂池の浚渫等を定期的に行います。	10,000,000	建設課		9,977,000	県と隔年で実施している大内川沈砂池の浚渫工事を、計画どおり実施することができました。	

番号	強靱化地域計画		基本構想		会計・款項目				事業名 (中事業)	事業の内容	予算現額 (円)	担当 部署	主要 事業	決算額 (円)	成果
	リスク シナリオ	推進方針 概要	テ ー マ 別 目 標 像	基 本 方 針	会 計 等	款	項	目							
30	1-3	河川等の適切な維持管理	4	2	一般	8	3	2	河川付替整備事業	舍利蔵地区の造成地崩落により閉塞、ダム化の恐れがある内殿川について、河川付替えにより河川域の確保を行います。	1,267,000	建設課		1,266,644	付替に係る河川管理用地を借用し、河川域を確保することで、大雨等による内殿川の閉塞防止に取り組みました。
31	1-3	内水氾濫対策の実施	4	1	一般	8	4	3	雨水浸水対策事業	市民の安全・安心確保のため、ハード・ソフト両面における総合的な方針を定める必要があります。そのため、雨水管理総合計画を策定し、当面～長期にわたり、ハード・ソフト両面の浸水対策を計画的・効果的に進めるため、令和7年度においては、福津市公共下水道全体計画で定める排水区（A=1,273ha）を対象に、雨水管理総合計画策定を策定します。 （福津地区（雨水排水区全域）、雨水管理総合計画策定事業）	9,785,000	下水道課	●	9,782,860	雨水管理総合計画を策定することにより、下水道による浸水対策を実施すべき地区の設定、優先順位の設定、対策目標・整備目標の設定、対策方針の検討を行いました。
32	1-5 6-4	狭あい道路整備・歩道拡幅	4	2	一般	8	2	5	通学路交通安全対策事業	近年全国的に通学路の交通安全に向けた取組を進めています。本市においても、通学路交通安全プログラムを策定しています。各小中学校区における通学路の安全確保に向けた要望があげられており、安全施設の設置等により適切な対応・対策を行います。また、生活道路に関しては、速度規制等の要望があげられており、県警等の関係機関と協力し、効果的な箇所に適切な対応・対策を行うことで、事故の防止・減少を図ります。 令和7年度は、以下の事業を実施します。 ＜通学路交通安全対策＞ 山手線 ＜生活道路対策エリア＞ 中央地区、花見地区、福岡南・日蔭野地区 ＜校区選択制導入対策エリア＞ 光陽台1～3丁目・光陽台南地区	14,000,000	建設課	●	13,448,600	＜通学路交通安全対策＞ 通学路交通安全プログラムに則り、山手線の交差点カラー化を行い、安全性が向上しました。 ＜生活道路エリア安全対策＞ 中央地区、花見地区、福岡南・日蔭野地区において路側帯のグリーンベルト標示、車線分離標設置等により、歩行者帯の視認性向上と空間確保を行い、安全性が向上しました。 ＜校区再編に伴う安全対策＞ 光陽台1～3丁目・光陽台南地区の交差点カラー化を行い、安全性が向上しました。
33	1-5 6-4	狭あい道路整備・歩道拡幅	4	2	一般	8	2	5	津丸踏切改良事業	近年の全国的な踏切に関連する事故や通学路等での痛ましい交通事故が多発する中、課題とされている津丸踏切において、事故防止対策として、歩行者通行空間の確保を行い、安全性向上を図ります。 令和7年度は軌道管理者である九州旅客鉄道株式会社との協定内容に基づき、改良工事に関する整備に対して事業費の一部負担を行います。	126,613,000	建設課	●	112,402,625	九州旅客鉄道株式会社との協定内容に基づいた改良工事が完了しました。自動車と歩行者を分離し、踏切歩道部をカラー舗装することにより通行区分が明確化され、歩行者の安全性が向上しました。また、道路の移動等円滑化に関するガイドラインに基づく視覚障がい者誘導用標示の設置により、バリアフリー化された歩行空間を確保することができました。

番号	強靱化地域計画		基本構想		会計・款項目				事業名 (中事業)	事業の内容	予算現額 (円)	担当 部署	主要 事業	決算額 (円)	成果
	リスク シナリオ	推進方針 概要	テ ー マ 別 目 標 像	基 本 方 針	会 計 等	款	項	目							
34	1-5 6-4	狭あい道 路整備・ 歩道拡幅	4	2	一般	8	4	2	福岡駅前線 整備事業 (県営事 業)	都市計画道路福岡駅前線 において、市営事業と連 携した拡幅事業を行うこ とにより、ＪＲ福岡駅周 辺地区の安全で円滑な交 通体系を整えます。	25,000,000	建設課	●	25,000,000	歩道照明灯19基の設置、歩 道舗装工事が完了し、移動 の円滑化と歩行者の安全性 の向上につながりました。
35	1-5 2-1	自助・共 助・公助 による備 蓄の推進	4	1	一般	9	1	3	防災事業	防災力向上のため、市備 蓄計画に基づく食料・飲 料水などの災害備蓄品の 消費期限到来等に伴う更 新業務や、防災知識の普 及・啓発及び防災意識の 向上を図るための福津市 一斉防災訓練の実施、地 域防災推進員の防災知識 の向上を図るための講習 会の開催などを行いま す。	3,133,000	危機管 理課	●	3,099,122	備蓄品の更新により、公助 による備蓄を充足できまし た。地域防災推進委員のス キルアップ研修について は、「ふくつ防災消防フェ ス」における防災講演会お よびパネルディスカッショ ンをスキルアップ研修に位 置づけて実施し、防災、減 災の意識向上を図れまし た。また、全市一斉防災訓 練における職員研修にて、 講師を招いた防災研修を実 施し、災害対応への意識向 上を図れました。
36	2-2	消防本部 の充実	4	1	一般	9	1	1	宗像地区事 務組合消防 費負担金	宗像地区消防本部の組織 運営等経費の一部を負担 します。令和7年度は加え て福津消防署の移転整備 のための費用も負担しま す。	789,327,000	危機管 理課		789,326,800	宗像地区消防本部の常備消 防事業と福津消防署建て 替えに伴う事業費等に係る負 担金を支出しました。
37	2-2	消防団の 充実	4	1	一般	9	1	1	消防施設の 維持管理事 業	防火水槽や消火栓等の消 防水利や消防団格納庫に ついて、適切な維持管理 を行います。	3,854,000	危機管 理課		3,116,480	必要に応じて修繕等を行 い、防火水槽や消火栓等の 消防水利や消防団格納庫の 適切な管理を実施しまし た。
38	2-2	消防団の 充実	4	1	一般	9	1	1	消防車両の 維持管理事 業	市消防団に配備している 消防自動車の燃料費や車 検等経費、修繕などの維 持管理を行います。	7,285,000	危機管 理課		7,213,862	消防活動に必要な消防自動 車の燃料費や車検等経費、 修繕などの維持管理を実施 しました。
39	1-3 2-2	消防団の 充実	4	1	一般	9	1	1	消防団活動 支援事業	市民の生命、身体及び財 産を火災等から守るた め、本部・分団・女性班 で構成する消防団を組織 しています。消防団員報 酬及び費用弁償、活動服 やホース等消防用品購入 費、格納庫の光熱水費、 水防訓練等の消防団の活 動及び組織運営に必要な 経費を支出するもので す。	72,666,000	危機管 理課	●	71,145,961	消防団の適切な組織運営及 び活動を行うための、消防 団員報酬、ホースなどの消 耗品費等、及び格納庫の光 熱水費を適切に支出し、防 災力の維持向上を図ること ができました。
40	2-2	消防団の 充実	4	1	一般	9	1	1	ポンプ操法 大会事業	市消防団の活動力強化の ための訓練の一環とし て、消防団において市及 び宗像地区消防操法大会 の企画・開催を毎年度 行っています。消防団員 の大会出場の為の訓練の 実施にあたり報酬及び費 用弁償等の経費を支出す るものです。なお、操法 大会は隔年で各分団と女 性班を出場対象とするよ う企画しており、令和7年 度は女性班が対象です。	0	危機管 理課	●	0	女性団員の不足により出場 人員の確保ができず、大会 出場を見送ったため、事業 の実施はありませんでし た。

番号	強靱化地域計画		基本構想		会計・款項目				事業名 (中事業)	事業の内容	予算現額 (円)	担当 部署	主要 事業	決算額 (円)	成果
	リスク シナリオ	推進方針 概要	テ ー マ 別 目 標 像	基 本 方 針	会 計 等	款	項	目							
41	2-2	消防団の 充実	4	1	一般	9	1	1	消防自動車 購入事業	市民の安心安全を実現する福津市消防団は、陸上 が11分団、水上が2分団の計13分団で編成されており、各地域の火災等における活動を担保するために消防自動車が20台（3、4分団に1台ずつ、その他分団に2台ずつ）が配備されています。 令和7年度には第7分団の車両を更新します。	22,880,000	危機管理課	●	22,819,670	第7分団の消防車両の更新を実施することで、老朽化等における機械の不具合発生に事前に対処するとともに、平成29年3月12日以降に普通自動車運転免許を取得した消防団員も運転できるようになりました。このことにより、引き続き、火災等の有事における出動体制の確保を図ることができました。
42	2-2	消防団の 充実	4	1	一般	9	1	1	宗像地区事務組合水道事業会計負担金	宗像地区事務組合が水道事業で実施する、消火栓の補修や新設のための費用を負担します。	15,900,000	危機管理課		15,364,800	消火栓の新設や修繕等に係る費用を負担し、消防水利の確保、維持を実施しました。
43	2-2	自主防災組織の支援	4	1	一般	9	1	4	自主防災用機械器具設備購入補助事業	自治会が設置する自主防災用放送設備の新設や取替え・修繕工事、消防器機や資機材購入に対し一部の補助を行います。	576,000	危機管理課		576,000	地域の放送用無線設備の整備等の費用を支援することにより、共助である地域防災力を増進しました。
44	2-5	平常時からの感染症予防の推進	3	1	一般	4	1	2	個別予防接種事業	宗像医師会等を通じ、定期個別予防接種を行います。（成人対象）	115,310,000	いきいき健康課		90,419,591	定期予防接種A類の風しん5期、定期予防接種B類のインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症・肺炎球菌及び令和7年度から開始した带状疱疹について、接種体制を整え、宗像地域内の多くの医療機関で接種を実施しました。
45	2-5	平常時からの感染症予防の推進	3	1	一般	4	1	2	個別予防接種事業	宗像医医師会等を通じ、定期個別予防接種を行います。（主に乳幼児対象）	189,498,000	子育て世代包括支援課		173,557,137	未接種者がある場合には、勧奨通知を行う等の取り組みを行うことで、主に乳幼児対象の各種ワクチン接種率において、高い水準を維持している。
46	1-1 2-6	避難所等の衛生環境等を含めた整備・改修	1	1	一般	10	2	3	小学校照明設備改修事業	市内の小学校の校舎及び体育館の照明器具を計画的にLED照明に更新します。 令和7年度は津屋崎小学校において更新を行います。	36,080,000	教育総務課	●	0	国庫支出金（学校施設環境改善交付金）の内定通知が令和8年2月となったことにより、年度内に工事が完了する見込みが立たないため、令和8年度へ事業の明許繰越をしました。
47	1-1 2-6	避難所等の衛生環境等を含めた整備・改修	1	1	一般	10	2	3	小学校トイレ洋式化事業	和式便器や床が乾式化されていない市内の小学校のトイレを洋式化し、児童が使いやすい施設に改修します。 令和7年度は津屋崎小学校の改修工事を実施します。	50,025,000	教育総務課	●	0	国庫支出金（学校施設環境改善交付金）の内定通知が令和7年12月となったことにより、年度内に工事が完了する見込みが立たないため、令和8年度へ事業の明許繰越をしました。
48	1-1 2-6	避難所等の衛生環境等を含めた整備・改修	1	1	一般	10	3	3	中学校トイレ洋式化事業	和式便器や床が乾式化されていない市内の中学校のトイレを洋式化し、生徒が使いやすい施設に改修します。 令和7年度は津屋崎中学校の改修工事を実施します。	70,485,000	教育総務課	●	0	国庫支出金（学校施設環境改善交付金）の内定通知が令和7年12月となったことにより、年度内に工事が完了する見込みが立たないため、令和8年度へ事業の明許繰越をしました。

番号	強靱化地域計画		基本構想		会計・款項目				事業名 (中事業)	事業の内容	予算現額 (円)	担当 部署	主要 事業	決算額 (円)	成果
	リスク シナリオ	推進方針 概要	テ ー マ 別 目 標 像	基 本 方 針	会 計 等	款	項	目							
49	3-1	災害対策本部設置施設の適切な整備・改修	8		一般	2	1	5	庁舎改修事業	庁舎本館は、昭和56年度に建設されており老朽化が進んでいます。庁舎は行政運営上、必須の施設であり、機能保全及び災害時にも十分な機能が果たせるよう適切に維持管理を行うことが必要です。福津市公共施設等総合管理計画に基づき長寿命化を図るため、令和7年度は本館高圧機器更新工事を予定しています。	0	管財課	●	0	高圧受電設備のモデル更新により、価格が予算額に収まる見込みが立たなくなったため、令和7年度は実施を見送り、令和8年度に改めて実施することとしました。
50	3-1	基幹系システム等の機能強化及び冗長化	8		一般	2	1	7	基幹系システム事業	市民の重要な情報である住民記録をはじめ、印鑑登録、選挙人名簿、税、年金、手当、健康管理などの基幹系システムについて、適切に保守管理を行います。	88,399,000	デジタル推進課		87,255,520	基幹系システムについて、問題なく管理し、稼働しました。
51	3-1	基幹系システム等の機能強化及び冗長化	8		一般	2	1	7	基幹系システム更新事業	国の自治体DX推進計画により標準化し、ガバメントクラウドを利用することになっています。本事業はこれに基づく更新事業です。令和7年度は、システムの標準化を行い、ガバメントクラウドに移行します。	135,241,000	デジタル推進課	●	135,236,200	18業務について、令和6年度に2業務、7年度に15業務と介護保険の申請事務の標準化が終わり、ガバメントクラウドへの移行が完了しました。介護審査会は宗像市と共同なので令和8年度移行します。
52	3-1	基幹系システム等の機能強化及び冗長化	8		一般	2	1	7	住民基本台帳ネットワークシステム事業	住民基本台帳ネットワークシステムについて、適切に保守管理を行います。	1,341,000	デジタル推進課		1,333,288	住民基本台帳ネットワークシステムについて、問題なく管理し稼働しました。
53	3-1	基幹系システム等の機能強化及び冗長化	8		一般	2	1	7	住民基本台帳ネットワークシステム更新事業	住民基本台帳ネットワークシステム機器について安定稼働を行うため、令和7年度は機器の入れ替えを行います。	4,871,000	デジタル推進課		4,870,800	住民基本台帳ネットワークシステム機器について、問題なく入れ替えました。
54	3-1	基幹系システム等の機能強化及び冗長化	8		一般	2	1	7	戸籍システム事業	基幹系システムのうち、戸籍システムについて、適切に保守管理を行います。	7,161,000	デジタル推進課		7,159,152	戸籍システムについて、問題なく管理し稼働しました。
55	3-1	基幹系システム等の機能強化及び冗長化	8		一般	2	1	7	戸籍システム更新事業	国の自治体DX推進計画により標準化し、ガバメントクラウドを利用することになっています。本事業はこれに基づく基幹系システムのうち、戸籍システムの更新事業です。	12,425,000	デジタル推進課	●	12,364,000	戸籍システムについて、標準化を行いガバメントクラウドに移行しました。
56	3-1	基幹系システム等の機能強化及び冗長化	8		一般	2	1	7	ネットワーク維持管理事業	市庁舎内と、関連施設（共同利用センター、津屋崎行政センターなど）との情報ネットワーク網を適切に保守管理を行います。	14,759,000	デジタル推進課		14,754,454	情報ネットワーク網について、問題なく管理し、稼働しました。
57	3-1	基幹系システム等の機能強化及び冗長化	8		一般	2	1	7	社会保障・税番号制度システム更新事業	国の自治体DX推進計画により標準化し、ガバメントクラウドを利用することになっています。本事業はこれに基づく基幹系システムのうち、社会保障・税番号制度システム更新事業の更新事業です。	1,192,000	デジタル推進課		1,191,850	社会保障・税番号制度システム更新事業の更新について、問題なく更新しました。

番号	強靱化地域計画		基本構想		会計・款項目				事業名 (中事業)	事業の内容	予算現額 (円)	担当 部署	主要 事業	決算額 (円)	成果
	リスク シナリオ		テ ー マ 別 目 標 像	基本 方針	会計等	款	項	目							
	推進方針 概要														
58	3-1	基幹系システム等の機能強化及び冗長化	8		一般	2	1	7	ガバメントクラウド運用事業	基幹系システム業務のガバメントクラウドへの移行に向け、ガバメントクラウドとのネットワーク網を適切に保守管理を行います。	42,172,000	デジタル推進課	●	30,730,761	本市には標準化すべきシステムのベンダーが4社あり2社はガバメントクラウドに移行し運用しています。もう2社は健康管理システムと介護保険審査会システムで令和8年度に移行します。
59	1-5 4-1	平常時からの情報発信手段の構築	8		一般	2	1	2	広報紙発行事業	紙面は、市が行う事業やイベント等の案内、市内の出来事や人などの紹介、市への理解を深めてもらうための特集などで構成し、多くの市民の取材等の協力を得ながら情報を掲載している広報紙を発行します。広報紙の配布は、神興東郷づくり地域を除き、民間事業者によるポスティングを実施しています。	29,263,000	広報秘書課	●	28,662,919	毎月、確実に広報紙を製作・全戸配布することで、市民が市政情報に触れられる機会を均等に確保し、イベント参加や講座への参加促進、施策への理解を深めるための情報基盤を安定して維持、提供できました。また、6月号では市長、消防団長、消防長の座談会形式の特集を組み、日頃からの備えを推奨しました。
60	1-5 4-1	平常時からの情報発信手段の構築	8		一般	2	1	2	LINE運営事業	自治体DX推進の一環として、福津市LINE公式アカウントを通じ、防災情報をはじめとした市役所の手続きに関する情報などを速やかに提供します。自動応答機能の充実を図るとともに、登録者数の増加に向けて、高齢者向けスマホ講座や各種出前講座など、機会をとらえてPRしていきます。	974,000	広報秘書課		950,400	福津市公式LINE公式アカウントにおいて、防災情報をはじめとした市役所の手続きに関する情報などを速やかに提供しました。特に、大雨や台風発生時には、防災安全課と連携し、避難所開設情報や市民への注意喚起のため、福津市公式LINEをうまく活用しました。
61	1-5 4-1	平常時からの情報発信手段の構築	8		一般	2	1	7	公式ホームページ運営事業	令和2年度にリニューアルした市公式ホームページを運営していきます。市公式ホームページでは、市民の暮らしがより便利になったり、安心できたりするように市の事業などの情報を積極的に掲載しています。掲載内容は基本的に各担当部署がページ内容を作成・編集し、ホームページ管理部署が承認、市公式ホームページへ掲載する流れになっています。	1,791,000	広報秘書課	●	1,785,960	大雨や台風などの緊急時の情報発信媒体としての役割を担い、市民の安全・安心に寄与するとともに、市民のより良い暮らしのための情報発信を行い、市民のイベントや講座情報を発信することで参加促進に繋がっています。また、市外の人に対しても福津市の魅力を発信することで、地域振興・来訪者の増加に繋がっています。
62	1-3 5-2	農水産業施設の適切な維持管理・改修	6	1	一般	6	1	4	樋門維持管理事業	樋門の適切な維持管理を行います。	2,342,000	農林水産課		1,264,005	洪水時の内水氾濫を防止するために、津屋崎1号樋門、堀切樋門を適正に管理・運転し洪水の被害を防止しました。
63	1-3 5-2	農水産業施設の適切な維持管理・改修	6	1	一般	6	1	4	堀切樋門改修事業	老朽化が進んでいる樋門について、防災減災対策事業を実施します。令和7年度は勝浦地区の堀切樋門改修のための、実施設計を行います。	54,070,000	農林水産課		12,633,500	老朽化が進んでいる勝浦地区の堀切樋門の機能回復・長寿命化を行うため、改修工事にむけた実施設計業務を行いました。
64	5-2	農水産業施設の適切な維持管理・改修	6	1	一般	6	1	4	農村環境整備事業	令和7年度は、勝浦193号線の舗装工事を行います。	12,568,000	農林水産課		11,946,700	維持管理作業を低減するとともに安全な農作業環境を確保するために、勝浦193号線の舗装工事を実施しました。
65	5-2	農水産業施設の適切な維持管理・改修	6	2	一般	6	1	3	農林漁業体験実習館管理運営事業	農林漁業体験実習館の適切な維持管理を行います。	10,133,000	農林水産課		9,275,690	都市と農村との交流を通じて、快適で生産性、文化性の高い農村社会を構築するため、農林漁業体験実習館を適切に維持し運営を実施しました。

番号	強靱化地域計画		基本構想		会計・款項目				事業名 (中事業)	事業の内容	予算現額 (円)	担当 部署	主要 事業	決算額 (円)	成果
	リスク シナリオ	推進方針 概要	テ ー マ 別 目 標 像	基 本 方 針	会 計 等	款	項	目							
66	1-1 2-6 5-2	農水産業施設の適切な維持管理・改修	6	2	一般	6	1	3	農林漁業体験実習館改修事業	令和7年度は、農林漁業体験実習館の館内照明灯のLED化を実施します。	6,450,000	農林水産課		5,803,600	農林漁業体験実習館の快適な利用環境を確保するため、管内照明灯のLED化工事を実施しました。
67	5-2	農水産業施設の適切な維持管理・改修	6	2	一般	6	1	3	農産物直販施設管理事業	農産物直販施設の適切な維持管理を行います。	73,000	農林水産課		72,792	市の農水産物の消費拡大を促進するため、農産物直販施設（ふれあい広場ふくま）の適正な管理運営を実施しました。
68	5-2	農水産業施設の適切な維持管理・改修	6	2	一般	6	3	2	魚センター管理運営費	魚センターの適切な維持管理を行います。	1,845,000	農林水産課		1,793,977	市の農水産物の消費拡大を促進するため、魚センターの適正な管理運営を実施しました。
69	5-2	農水産業施設の適切な維持管理・改修	6	1	一般	6	1	4	農業用施設維持管理事業	農業用施設の適切な管理に向けて、簡易な維持補修や工事発注による維持補修を行います。	15,971,000	農林水産課		15,454,046	農業用施設を適正に管理し安全な農作業環境を確保するとともに農業用施設の崩壊などによる第三者への被害を防止しました。
70	6-2	水道施設の適切な維持管理・整備	4	2	一般	4	3	1	宗像地区事務組合水道事業会計費	宗像地区事務組合が実施する水道事業に係る事業費及び福岡地区水道企業団出資金の一部を負担します。	17,335,000	経営戦略課		13,564,000	宗像地区事務組合事業費及び福岡地区水道事業企業団出資金を負担し、水道施設の適切な維持管理・整備を実施しました。
71	6-3	下水道施設の適切な維持管理・整備	4	2	公下3条	1	1	1	管渠費	下水道管渠等の適切な修繕及び維持管理を行います。	65,501,000	下水道課		63,434,636	毎月、維持管理業者と管理会議を行い、管路施設の不具合等があれば適宜修繕業務を実施しました。
72	6-3	下水道施設の適切な維持管理・整備	4	2	公下3条	1	1	2	処理場費	下水道処理場の適切な修繕及び維持管理を行います。	257,084,000	下水道課		255,965,473	毎月、維持管理業者と管理会議を行い、処理場設備の不具合等があれば適宜修繕業務を実施しました。
73	6-3	下水道施設の適切な維持管理・整備	4	2	公下4条	1	1	1	管渠整備費	下水道管渠等の長寿命化に向けて、令和7年度は次の事業を行います。 ・下水道管路施設調査業務（TV調査、津屋崎処理区幹線） ・東福岡地区汚水管渠改築工事（管更生、19、20、21、22工区） ・東福岡地区汚水管路施設改築工事（4工区）	158,790,000	下水道課		156,669,500	ストックマネジメント計画に基づき、老朽化した管渠の調査及び管きょ更生、旧型マンホール蓋の取替、マンホールポンプの更新を実施しました。
74	6-3	下水道施設の適切な維持管理・整備	4	2	公下4条	1	1	2	処理場整備費	下水道処理場の長寿命化に向けて、令和7年度は次の整備を行います。 ・津屋崎浄化センター改築工事（污泥処理施設等更新） ・津屋崎浄化センター無停電電源装置取替工事	118,523,000	下水道課		115,845,850	ストックマネジメント計画に基づき、津屋崎浄化センターにおいて処理施設の改築工事、電源装置取替工事を実施しました。
75	6-3	し尿処理施設の適切な維持管理・整備	4	2	一般	4	2	3	宗像地区事務組合清掃費負担金	宗像市曲のし尿処理施設の撤去のために必要な経費の一部を負担します。	130,703,000	うみがめ課		130,702,500	宗像浄化センターの解体工事が完了しました。
76	6-3	し尿処理施設の適切な維持管理・整備	5	3	一般	4	2	3	し尿処理施設整備事業	令和6年3月に宗像浄化センターの使用期限を迎えたため、令和5年度に供用開始した古賀市海洋木苑で処理・処分を行っています。地方自治法の規定による事務委託により、し尿処理施設整備事業の負担金を古賀市に拠出します。	71,472,000	うみがめ課	●	71,471,799	福津市内で発生するし尿等を古賀市海洋木苑で適正に処理することで、公衆衛生の確保ができています。

番号	強靱化地域計画		基本構想		会計・款項目				事業名 (中事業)	事業の内容	予算現額 (円)	担当 部署	主要 事業	決算額 (円)	成果
	リスク シナリオ	推進方針 概要	テ ー マ 別 目 標 像	基 本 方 針	会 計 等	款	項	目							
77	6-3	合併浄化槽の設置推進	5	3	一般	4	1	6	合併処理浄化槽設置整備補助事業	下水道区域以外の区域における生活排水の地域集合型の処理を進めるため、循環型社会形成推進地域計画に基づく浄化槽設置整備事業として合併処理浄化槽を設置する場合に一部を補助します。令和7年度は10人槽1基の補助を行う予定です。	551,000	下水道課		0	令和7年度は申請がなかったため、補助額は0円でした。
78	6-4	道路・橋梁の整備・維持管理	4	2	一般	8	2	2	市道維持事業	市が管理する道路施設において、経年劣化等により機能が著しく低下したものの維持補修を行います。	210,512,000	建設課	●	209,960,801	地元土木組合との委託契約による小規模な道路等の維持は683件、中規模な道路維持工事は50箇所実施しました。併せて市道等の植栽管理を適時適切に実施することで、道路の安全性保持と、除草作業等地域ニーズへの対応を行いました。
79	6-4	道路・橋梁の整備・維持管理	4	2	一般	8	2	2	道路ストック修繕更新事業	国土交通省が示す「道路ストック総点検実施要領」要領に基づき、舗装・のり面・土構造物・道路附属物・照明の各項目について点検調査を行い維持管理を推進しています。令和7年度は山手線の舗装更新工事を行う予定です。	30,500,000	建設課	●	30,455,700	山手線の舗装更新工事を実施したことで、道路交通環境の快適性や安全性の向上につながりました。
80	6-4	道路・橋梁の整備・維持管理	4	2	一般	8	2	5	新設小学校道路整備事業	宮司地区に小学校が新設されることから、発災時の避難経路の確保と周辺地域の移動経路分散化を図るため、新設小学校への道路等のアクセス機能を整備します。令和7年度は、宮司28号線の測量設計等を実施する予定です。	21,000,000	建設課	●	20,940,700	宮司28号線の測量設計業務が完了しました。引き続き道路拡幅事業が進み、新設小学校へのアクセス機能が整備されることで、避難経路の確保と周辺地域の移動経路の分散を図ることができ、移動の円滑化につながることが期待されます。
81	6-4	道路・橋梁の整備・維持管理	4	2	一般	8	2	4	橋梁長寿命化修繕事業	平成25年度に策定した橋梁長寿命化修繕計画に基づき、計画的に橋梁の点検や修繕工事、架替工事等を行うことで、維持管理費の増加や集中を抑えるとともに、安全・安心な道路橋の管理を実施します。	51,859,000	建設課	●	51,753,520	法定点検を68橋、長寿命化工事を3橋（松本川1号橋、今西上橋、奴山川11号橋）実施し、生活基盤である道路ネットワークの安全性・信頼性の向上につながりました。
82	1-1 6-4	道路・橋梁の整備・維持管理	4	2	一般	2	1	13	東福岡駅周辺地域団地再生事業	JR東福岡駅周辺地域で生活利便性の高い魅力ある地域拠点を形成し、既存の子育て環境の良さと合わせ、周辺の住宅団地への子育て世帯の住み替えを促すことにより、団地の再生を目指します。大規模開発団地の整った都市基盤や良好な居住環境を次世代に継承させ市の定住人口や活力を維持するため、神興・神興東郷づくり推進協議会や駅周辺の商業ビル所有者、閉店している大型スーパーの所有者等と地域のにぎわい再生を行います。（東福岡駅周辺地区都市再生整備計画事業）	41,992,000	都市計画課	●	35,180,666	東福岡駅周辺地区都市再生整備計画事業として、JR九州と協定を締結し、東福岡駅前広場の整備工事（準備工）に着手し本工事に向けた準備の完了、及び若木台口駅前広場の詳細設計を完了させることができました。東福岡第1公園の詳細設計については指名競争入札で委託業者を選定し、年度内に完了することができました。

番号	強靱化地域計画		基本構想		会計・款項目				事業名 (中事業)	事業の内容	予算現額 (円)	担当 部署	主要 事業	決算額 (円)	成果
	リスク シナリオ	推進方針 概要	テ ー マ 別 目 標 像	基 本 方 針	会 計 等	款	項	目							
83	5-2 7-1	ため池の適切な維持管理・改修	4	1	一般	6	1	4	農業用ため池ハザードマップ作成事業	防災重点農業用ため池について、防災意識の向上や災害発生時の安全確保のため、防災減災対策を実施します。 令和7年度は、七股池の浸水想定図（ハザードマップ）を作成します。	2,801,000	農林水産課		2,800,600	防災重点農業用ため池について、防災意識の向上や災害発生時の安全確保のため、七股池の浸水想定図（ハザードマップ）を作成しました。
84	5-2 7-1	ため池の適切な維持管理・改修	4	1	一般	6	1	4	農村地域防災減災事業	農村地域防災減災事業として、ため池耐震診断及び劣化状況調査を行うもの。 令和7年度は、市内6箇所の防災重点ため池について劣化状況調査を行います。	28,060,000	農林水産課	●	3,685,000	ため池の決壊などによる第三者被害を防ぐため市内6箇所の農業用防災重点ため池について劣化状況調査を実施しました。
85	5-2 7-1	ため池の適切な維持管理・改修	6	1	一般	6	1	4	県営ため池整備負担事業	福岡県が市内の農業用ため池（尻長下・広光地区、奥野地区の2地区）の整備工事等を実施するにあたり、事業費の一部を負担します。	20,831,000	農林水産課	●	20,830,600	安全基準を満たした農業用ため池とするため、県が実施する尻長下広光地区と奥野地区の2地区の防災工事の事業費の一部を負担しました。
86	7-3	農地の適切な保全管理の支援・指導	6	1	一般	6	1	4	農業多面的機能支払交付金事業	農業が有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農業集落における地域の共同活動を交付金で支援するとともに、活動組織への指導、助言を行います。	19,859,000	農林水産課		19,774,328	農業が有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農業集落における地域共同活動に対し、交付金を交付し、活動組織への支援を行いました。
87	7-3	森林・林道の保全管理	6	1	一般	6	2	1	市有林維持管理事業	市有林について、枝打ち及び除伐業務等の適切な管理を行います。	996,000	農林水産課		990,000	市有林の適切な管理のため、勝浦地区の市有林の枝打ち、除伐等を実施しました。
88	7-3	森林・林道の保全管理	5	2	一般	6	2	2	森林経営管理事業	福津市森林整備計画に定められた森林について、森林所有者に対し経営管理意向調査を実施の上、経営管理権集積計画を作成します。	1,457,000	農林水産課		996,600	森林経営管理法にて、経営管理が行われていない森林の所有者の意向を調査しました。
89	7-3	森林・林道の保全管理	4	2	一般	6	2	2	森林環境税事業	荒廃森林整備のため、間伐の同意を得た森林所有者の所有する未整備森林の間伐及び事前調査業務等を行います。	7,702,000	農林水産課		7,534,189	森林の公益的機能（水源涵養・土砂災害防止）維持・促進を目的とした福岡県荒廃森林整備事業に基づく強度間伐等の対象となる森林を特定するための調査を実施しました。
90	7-3	森林・林道の保全管理	6	1	一般	6	2	2	林道維持管理事業	林道の適切な管理に向けて必要な簡易補修や維持工事等を行います。	200,000	農林水産課		0	8月の豪雨により被災した箇所の復旧工事を優先して実施したため、維持管理工事は実施することができていません。
91	8-2	ボランティア活動の支援	2	3	一般	2	1	6	市民活動推進事業	「福津市まち・ひと・しごと創生総合戦略」「幸せのまちづくりラボ（仮称）実施方針」に基づき、福津市未来共創センター条例に示す、市民活動の創発を促進するために「多様な主体が関わり合うための「場」と「機会」」を提供する市の施設を公民連携型で運営します。	10,607,000	地域コミュニティ課	●	10,476,234	公民連携型の運営により、未来共創センターを、市民活動の相談・コーディネート拠点として、多様な主体間の連携・共働を推進した。相談対応やマッチング、伴走支援により、防災・教育・福祉・文化・環境など幅広い分野で新たな共働事業や継続的な連携を創出するとともに、市民活動の認知度向上や担い手の育成につなげることができた。

番号	強靱化地域計画		基本構想		会計・款項目				事業名 (中事業)	事業の内容	予算現額 (円)	担当 部署	主要 事業	決算額 (円)	成果
	リスク シナリオ		テ ー マ 別 目 標 像	基 本 方 針	会 計 等	款	項	目							
	推進方針 概要														
92	8-2	ボラン ティア活 動の支援	2	3	一 般	2	1	6	未来共創セ ンター管理 運営事業	未来共創センターの適切 な維持管理を行います。	3,604,000	地域コ ミュニ ティ課		3,513,993	未来共創センターの利用 者・利用団体の相談対応等 を行う会計年度職員を配置 することにより、センター の管理運営を適切に実施 し、ボランティア活動を支 援することができた。
93	8-2	郷づく り・自治 会活動の 支援	2	1	一 般	2	1	12	郷づくり交 付金事業	地域住民が主体となって 策定した行動計画「郷づ くり計画」に基づく活動 に取り組んでいくため、 郷づくり推進協議会に交 付金を交付します。	142,184,000	地域コ ミュニ ティ課	●	142,180,614	地域予算制度のもと、郷づ くり推進事業交付金を交付 することにより、地域の実 情に応じた地域自治活動の 円滑な実施を支援すること ができました。
94	8-3	文化財の 適切な修 理・整備	5	1	一 般	10	6	5	津屋崎古墳 群保存整備 事業	国指定史跡となった津屋 崎古墳群の保存と活用を 図るため、整備を進める 事業です。令和4年3月に 「第2次新原・奴山古墳群 整備計画」を策定しまし た。津屋崎古墳群に含ま れる世界遺産「新原・奴 山古墳群」に注力した整 備事業を推進していま す。 令和7年度は、「第2次新 原・奴山古墳群整備計 画」に基づき、大型農業 施設跡地等の整備を行 います。	14,339,000	文化財 課	●	14,334,720	「第2次新原・奴山古墳群整 備計画」に基づき、大型農 業施設跡地整備（広場整 備）を行いました。
事業数			94							予算現額計（円）	7,373,797,600		決算額（円）		0
うち、 主要事業数			43												

【注】

- ・複数のリスクシナリオに該当する事業における推進方針概要については、代表して主となるものを記載している。
- ・網掛け・着色している事業は、関係府省庁の国土強靱化に関する補助金・交付金を補助財源として活用している事業。
- ・主要事業とは、主要事業の概要に掲載している事業。